

神のエコノミー、神の宮、神聖な啓示の高嶺

聖書：列王上 6:1-2. I コリント 3:16-17. エペソ 2:21. 啓 21:10-11, 22

- I. 神聖な啓示の高嶺とは、神が人と成ったのは、人が神格においてではなく、命と性質において神となって、キリストの有機的なからだを生み出し、建造して、神のエコノミーを完成し、この時代を終結させ、キリストの再来をもたらし、彼の王国を設立して、新エルサレムを究極的に完成するということです——ヨハネ1:12-14. I ヨハネ3:1-2. ローマ8:3. 12:4-5. 啓11:15. 21:2-3, 22 :
- A. 神のエコノミーは、神の意図であって、彼の神聖な三一の中で彼の選ばれ、贖われた人々の中へとご自身を分与し、彼らの命、また性質となって、そうして彼らが彼であるのと同じになって、彼の団体の表現となるということです。—— I テモテ 1:4. エペソ 1:3-23。
- B. 聖書の中で記録されている神のエコノミーは、神が人と成り、わたしたちを命、性質、表現において神とするということです。それは、わたしたちが神・人の生活を持ち、キリストのからだとなるためです —— ローマ 8:3. 1:3-4. 8:4, 14, 29. 12:4-5 :
1. 神は彼の御子を遣わして、人と成らせ、神聖な命によって神・人の生活を生きさせました —— ヨハネ 3:16. 1:14. 6:57 前半。
 2. この神・人の生活は、キリストと全く同じである、宇宙的な偉大な人を、すなわち、神聖な命によって神・人の生活をする団体の神・人を生み出し、肉体において神を現させます—— 57 節後半. エペソ 4:24. I テモテ 3:15-16。
- C. 神がわたしたちを贖ったのは、わたしたちを命と性質において神とするという目的のためでした。それは、神がキリストのからだを得ることができたためです。キリストのからだは、新エルサレムにおいて究極的に完成し、永遠にわたって神の拡大また表現となります —— エペソ 1:6-7. 4:16. 啓 21:2。
- D. 神であるが人でもある方は、人であるが神でもある者の中に住んでいます。また、人であるが神でもある者は、神であるが人でもある方の中に住んでいます。こういうわけで、彼らは相互の住まいです —— ヨハネ 14:2-3, 20, 23. 15:4 前半。
- E. 神が人と成り、人を神とすることによってのみ、キリストのからだは生み出され、建造されることができます。これは、神によってわたしたちに与えられた神聖な啓示の高嶺です——ローマ 8:3. 1:3-4. 8:14, 16, 29. 12:4-5。
- II. 聖書が啓示しているのは、神の意図が、彼の選ばれ、贖われ、再生された人々をキリストの複製とならせ、三一の神の団体の表現としての神の宮、すなわちキリストのからだを得るということです——ヨハネ1:12-14. 12:24. ローマ1:3-4. 8:3, 29. 12:4-5 :
- A. ローマ人への手紙における深遠な思想とは、神が人と成ったのは、神の全体的

な救いにおいて、罪人が贖われ、再生され、聖別され、更新され、造り変えられ、同形化され、栄光化されて、神の子たちとなるというものです。彼らは命と性質において神と同じであって、キリストのからだの肢体となります — 8:3. 1:3-4. 3:24. 5:10. 8:14, 29-30. 12:4-5。

B. ヘブル人の手紙が啓示しているのは、命の法則の機能を通して、わたしたちが神の長子としてのキリストの複製となって、召会、すなわち、神の多くの子たちの生きた構成体となるということです — 1:6. 2:10-12。

C. 啓示録において、キリストの生けるパーソンは、神の表現、証しです。召会は、イエスの証しであり、キリストの団体の表現です。そのようなものとして、召会、拡大されたキリストは、神の複製、表現です — 1:2, 5, 9, 12, 20。

III. 神の宮は、神の永遠のエコノミーの目標です — エペソ1:10. 3:9. I テモテ1:4. ヨハネ2:19-22. I コリント3:16-17. エペソ2:21. 啓21:2, 22 :

A. 旧約の宮は、個人のキリストを予表し、団体のキリスト、すなわち、召会をも予表しています — 列王上 6:1-2 :

1. 宮は第一に、地上での神の住まいとしての個人の、肉体と成ったキリストを予表しています — コロサイ 2:9. ヨハネ 1:14. 2:19-22。

2. 宮はまた、拡大された宮、宇宙における神の唯一の建造としての団体のキリスト、召会を予表しています。この拡大された宮は、すべての信者、キリストの肢体を含んでおり、キリストの拡大として、神の住まいとなります — マタイ 12:6. I コリント 3:16-17. 12:12. エペソ 2:21。

B. 主イエスは、彼の復活において、拡大された方法で神の宮を再び建造し、それを団体のもの、すなわち、キリストの奥義的なからだとしました — ヨハネ 2:19-22 :

1. 十字架上で壊されたイエスの体、すなわち、宮は、小さくて弱かったのですが、復活におけるキリストのからだは広大で、力強いです — エペソ 1:22-23. 2:21-22. 4:16。

2. 彼の復活の日以来、主イエスは彼の復活の命の中で、彼のからだ、宮を拡大してきました。彼はなおも、復活の過程の下で彼のからだを建造するために働いています — ヨハネ 2:19-22。

C. 召会は神の宮です。そのようなものとして、召会は聖なる神の聖所、すなわち、神の霊が住む宮です — I コリント 3:16-17 :

1. 16 節の神の宮は、ある地方での団体的な信者を指していますが、17 節の神の宮は、宇宙的なすべての信者を指しています。

2. 宇宙における神の唯一の霊の宮には、地上における多くの地方でのその表現があります。それぞれの表現は、その地方における神の宮です — エペソ 2:21-22。

D. 新エルサレムには、宮はありません。なぜなら、主なる神、全能者と小羊が、その宮であるからです — 啓 21:22 :

1. 新しい天と新しい地において、神の宮は都へと拡大します。

2. 都全体が、至聖所となります。このゆえに、その中には宮はありません——16節。

3. 22節の「宮」のギリシャ語は、内なる宮を示しています。この内なる宮は、主なる神、全能者と小羊です。

E. 神の宮は神の栄光で満たされています——歴代下 5:13-14. エゼキエル 43:1-5. ハガイ 2:1-9. 詩 29:9 後半. エペソ 2:21. 3:21. 啓 21:10-11, 22.

F. 神の栄光で満たされている神の宮を得るための神のエコノミーは、神聖な啓示の高嶺を含んでいます。この高嶺とは、神が人と成ったのは、人が命、性質、表現において神となるためであるということです——ヨハネ 1:14. コロサイ 1:27. 3:4. ヘブル 2:10. 啓 21:10-11, 22.